

# COMMON DISEASE を制する!

「ちゃんと診る」ためのアプローチ

序 .....	上田剛士	3 (1189)
Color Atlas .....		10 (1196)

## 第1章 感染症

1. 入院中の発熱で呼ばれた、貴方ならどうする? .....西口 潤 16 (1202)  
1. 入院患者の発熱では、どこに注意し、何を念頭におくか 2. 抗菌薬投与中にもかかわらず、熱が下がらない。そんなとき、何を考える? 3. Work up するかどうかの指標は?
2. 肺炎診療における Choosing Wisely .....福盛勇介 22 (1208)  
1. 肺炎の確定診断 ● Advanced Lecture : 1. CXR陰性の肺炎はどのくらい存在するか 2. 本当にCTは診断・マネジメント・予後を変えないのか 2. 原因微生物の同定 3. 治療 4. フォロー ● Advanced Lecture : CXRのフォローは全例に必要な
3. その尿路感染（腎盂腎炎）の診断は本当に正しいですか? .....赤坂義矢 32 (1218)  
1. 高齢者の発熱では倦怠感や食欲低下など非特異的な症状でも尿路感染症を鑑別に入れる 2. 細菌尿だからといって腎盂腎炎と決めつけない ● Advanced Lecture

#### 4. ショック患者にどの薬を使う？ .....島 惇 40 (1226)

1. ショックの診断 2. ショックの鑑別 3. ショックへのアプローチ ● Advanced Lecture : 1. ビタミンB<sub>1</sub>欠乏症（脚気）でショック？ 2. カテコラミンを投与する際は必ずCVをとるべきか？

## 第2章 循環器

---

### 1. 心不全と戦うにはどうしたらいいですか？ .....竹山脩平 53 (1239)

1. 心不全の診断 2. クリニカルシナリオ 3. フォローはいつ何で行う？ 頸静脈・体重測定の大切さ 4. ループ利尿薬の使い分け 5. 電解質異常をきたしにくい補液組成 ● Advanced Lecture : Nohria-Stevenson分類とForrester分類の注意点

### 2. 上室性頻拍に慌てて動悸を起こさないために .....三野大地 67 (1253)

1. 心房細動について ● Advanced Lecture : 薬理的除細動について 2. 上室性頻拍

### 3. 深部静脈血栓症（DVT）の予防と治療 .....西村康裕 81 (1267)

1. DVTの予防適応は？ 2. 非薬物的DVT予防 3. 抗凝固薬の選択 4. IVCフィルターの適応 5. 血栓後症候群（PTS）の予防

## 第3章 呼吸器

---

### 1. 喘息発作・COPD急性増悪 .....阿部昌文 88 (1274)

- 喘息：急性増悪時の対応 COPD：急性増悪時の対応 ● Advanced Lecture : 1. 喘息治療におけるステロイド投与のタイミング・種類・量・期間はどのように決めるのですか？ 2. asthma-COPD overlap (ACO) について教えてください

### 2. 胸水について知りたい？ それなら Richard W Light先生を訪ねなさい .....大江将史 97 (1283)

1. Lightの基準とは？ 2. T-Cholはいつ提出すべきか？ 3. Albはいつ提出すべきか？ 4. いつ胸腔穿刺を行うか？ ● Advanced Lecture : 1. ヘマトクリット (Ht) はいつ提出すべきか？ 2. 非悪性二次性胸水の予後は？ 5. 抗酸菌・細胞診・腫瘍マーカーは必須項目か？ 6. 検体量は何mL必要か？ ヘパリンは必要か？

## 第4章 内分泌・代謝

---

- 1. 脱水・高ナトリウム血症にはどうアプローチする？** ……三浦知晃 108 (1294)
  1. 脱水の身体診察 2. 脱水の検査所見 3. 脱水の補液内容 4. 高ナトリウム血症 ● Advanced Lecture：予測式どおりにはいかない!?
- 2. ほどよい低ナトリウム血症の補正とは？** ……丸山 尊 117 (1303)
  1. 低ナトリウム血症はどんな症状を引き起こす？ 2. その低ナトリウム血症は待てますか 3. 低ナトリウム血症の原因検索を行う 4. ほどよい低ナトリウム血症の補正速度は？
- 3. 恐ろしいカリウムの低下に適切に  
対処するためにすべきことは？** ……長野広之 125 (1311)
  1. 緊急性のある低カリウム血症とは？ 2. 低カリウム血症の原因 3. 低カリウム血症の初期評価 4. カリウム補充量は？ 内服か点滴すべきか
- 4. 症候性的高カルシウム血症を  
発見したらまずは生理食塩水補液！** ……井川京子 135 (1321)
  1. 症状とリスク因子から高カルシウム血症を疑おう 2. 原因を考えつつ、軽度、中等度、高度の高カルシウム血症に分類し、治療を決定しよう 3. 高カルシウム血症の具体的な治療 4. 高カルシウム血症の治療を行いながら原因検索を行う ● Advanced Lecture：シナカルセト塩酸塩（レグパラ<sup>®</sup>）：カルシウム受容体作動薬
- 5. 病棟での血糖コントロールは甘くない!?** ……丸山 尊 143 (1329)
  1. なぜ患者さんの血糖値は高いのか？ 2. 食事が食べられないときや検査・治療があるときには経口血糖降下薬を中止する 3. スライディングスケールをなるべく避けた方がいい理由 4. ステロイドによる高血糖は“普通”の糖尿病と何が違う？ 5. 血糖コントロールの方法について

## 第5章 腎臓・泌尿器

---

- 1. 尿管結石のマネジメントはどう考える？**  
若き医師よ、多石（たいし）を砕け ……溝畑宏一 151 (1337)
  1. 尿管結石発作の診断 2. 尿管結石発作のアプローチ 3. 尿管結石の予防・生活指導 ● Advanced Lecture：Q：無症候腎結石もすべて治療対象になりますか？

## 2. 尿閉の扉を開こう！……………坂 正明 159 (1345)

1. AUR secondary to BPH ● Advanced Lecture : TWOC
2. 抗コリン薬だけじゃないっ！ 薬剤性尿閉
3. BPH薬の使い分けは？
4. 尿閉の扉を開けたら脱水!?

## 第6章 消化器

---

### 1. 胃腸炎では培養より病歴をとろう……………福盛勇介 172 (1358)

1. 診断と検査
2. 治療 ● Advanced Lecture : 経口補水液は何を用いるべきか

### 2. 吐血の対応はどうする？……………西口 潤 180 (1366)

1. 緊急内視鏡は必要か？
2. 上部消化管内視鏡検査抜きで静脈瘤破裂のリスクを評価する
3. 2nd lookは必要か？
4. 絶食期間はどのくらいが適切か？
5. ピロリチェックはどこまで必要か？
6. 除菌はいつすべきか

### 3. 下血にはどうやってアプローチする？……………島 惇 187 (1373)

1. 下部消化管出血の原因
2. 下部消化管へのアプローチ ● Advanced Lecture : 1. NSAIDsと下部消化管出血の関連～クスリはリスク～
2. 消化管出血はとりあえずアドナ<sup>®</sup>・トランサミン<sup>®</sup>でいいですか？
3. 抗血小板薬内服中の下部消化管出血は？

### 4. 腸閉塞の診断とマネジメントの流れはどう押さえる？……………山下恵実 195 (1381)

1. 最低限知っておきたい腸閉塞の基礎知識
2. 小腸閉塞をどのように診断するか？
3. CTで何を評価するのか？ CTは造影すべきか？
4. 保存的加療の方法は？ ● Advanced Lecture : 1. 腹部手術歴と癒着性腸閉塞
2. どんな人が絞扼性腸閉塞（手術が必要）になりやすいか
3. ガストログラフィン<sup>®</sup>の“治療効果”について

## 第7章 その他

---

### 1. 貧血を見逃さないようにするには……………竹山脩平 205 (1391)

1. 立ち眩みは“貧血”ではなく、循環血液量減少を示唆している！
2. 身体所見で鑑別し、検査結果が判明するまでに治療開始しよう
3. 輸血適応は？ ● Advanced Lecture : 高心拍出性心不全 (high-output heart failure) とは

**2. その偽痛風は本当に偽痛風か？** .....西村康裕 215 (1401)

1. 鑑別診断 2. 化膿性関節炎との鑑別

**3. せん妄を制するものは病棟管理を制する!!** .....阿部昌文 222 (1408)

Q1. せん妄患者って実際そんなに多いんですか？ 診断なんて簡単ですよ？ Q2. 興奮している原因が認知症なのかせん妄なのかわかりません!! Q3. 3D-CAMでせん妄の診断になりました。原因は術後だし疼痛ですかね?? Q4. せん妄の原因がすぐによくならないときはどうするんですか？ Q5. いやぁ、一度せん妄になってしまうと大変ですね。予防法ってあるんですか？

**4. あなたが止める！**

**ドクターショッピングさせない不定愁訴の診かた** .....井本博之 230 (1416)

1. その症状は誰のせい？：身体化は医師と患者の共同責任 2. 医療面接：信頼関係の構築 / 精神疾患のスクリーニング 3. 身体診察・診断：入念に診察し、診断する 4. 内科医でもできる！言葉の処方箋 / 認知行動療法の導入 5. 精神科・心療内科へのコンサルト

**5. 高齢者食思不振の苦手意識を払拭するために** .....三野大地 241 (1427)

1. 高齢者の説明のできない体重減少の原因について 2. 認知症と経管栄養 / 胃瘻

● **索引** ..... 248 (1434)

● **執筆者一覧** ..... 252 (1438)